

---

# 詩～うたう～

堂本実和子

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

詩くうたうて

### 【Nコード】

N7263K

### 【作者名】

堂本実和子

### 【あらすじ】

短い詩です。日常感じたことを詩にしました。

『透明』

空を見ていた。

目を閉じた。

波音が体に響く。

潮風を吸い込む。

汚い心を吐き出した。

もう一度キレイな風を

私の心にも。

『手』

君の手の温もりを

忘れてしまいそう

あの頃はいつも

温もりを感じられたのに

その時には戻れないけど

私から手を伸ばそうか

『新た』

春はじめ

生ぬるい風が

私の顔を通り過ぎた

さて

頑張ろうかな

『ひとつ』

ひとりでも平気

ひとりで何処でも行ける

淋しくなんか無い

不安なんてない

怖くなんてない

君に言う勇氣ないかな

『矛盾』

今

私は

なぜここに居るの？

なんの為に

意味は必要なの？

居ることに意味があるんだ何をしたからって

何もしなくなつて

君の存在が必要なんだ

『ねえ』

一度も

名前で呼んだことがないね

恥ずかしいの？

いい大人なのにな？

きつとずっと

名前を呼ばないだろうね

でも

それでもいいや

想ってくれているから

それだけでいいよ

『未来』

暗闇の空の

あの光る星

じつと見つめ

白い息を吐きながら

考える

私あれから

どのくらい近づいたかな

それとも

向いっつか近づいてるのかな

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7263k/>

---

詩～うたう～

2010年10月28日03時53分発行